## まちの話題

# 香美市Aチームが3位銅メダルと健闘
## 第56回高知県市町村対抗駅伝競走

一月二十七日、室戸市から安芸市まで八区間、四五・五キロで競う『第五十六回高知県市町村対抗駅伝競走』（四十一チームが参加）が開催され、香美市Ａチームが昨年の五位を上回る三位に入り銅メダルを獲得し、香美市Ｂチームも昨年に続き二十二位に入る健闘を見せました。

【結果】

▽三位＝香美市Ａ（二時間二十八分八秒、大石一心・吉本拓未・明石健成・永田克久・中村祐介・前田透・野町貴弘・窪田成幸）

▽二十二位＝香美市Ｂ（二時間四十三分二十九秒、大石佑・山下聡・小松真也・今西務・小松祐介・大石祥生・木村憲章・大西正晃）

香美市チームのメンバー

# 2メートルの大凧も登場
## 物部町で凧揚げ大会

一月十三日、大栃高校グラウンドで凧揚げ大会（物部地区公民館主催）が開催され、大栃保育園児や地元の凧作り名人など約七十人が参加しました。

当日は、ときおり強風が吹く中、園児が作った子凧のほか、祝い凧（昨年物部町内で誕生した子どもの名前を凧に書き誕生を祝うもの）や干支を描いた約二メートルの大凧が揚げられました。

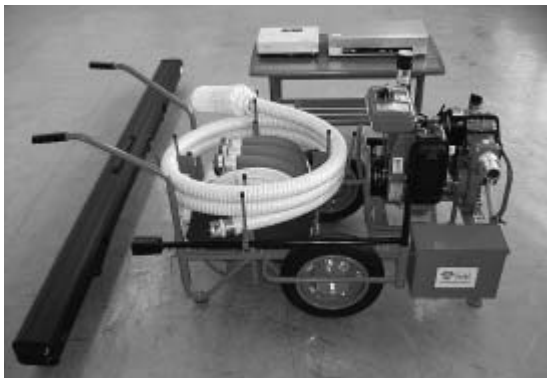
また、物部地区公民館の女性学級がつくった七草粥がふるまわれ、参加者は、冷えた体を温めてくれる粥をおいしそうに食べていました。

▲子どもの名前が書かれた祝い凧

# 宝くじの助成で消防ポンプ等を配備
## 繁藤婦人防火クラブ

宝くじの普及広報事業費を財源に、（財）日本消防協会が行う「女性消防隊による安全で災害に強い地域づくり推進事業」の助成を受けて整備した軽可搬消防ポンプ一式、プロジェクター、スクリーン、ＤＶＤプレーヤーが、繁藤婦人防火クラブに配備されました。

同クラブは、昭和六十一年四月の結成以来、火災予防に関する意識の高揚のため率先して防災、火災予防の啓発、消火訓練、救急訓練等を実施してきました。これらの活動が評価され、同事業の対象となり、新たな資器材を整備することができました。

配備された資器材は、同クラブで有効に活用され、地域防災活動の推進に役立てられます。

▶配備されたポンプ等

# 新校舎・体育館等が完成!!
## 大宮小学校で落成式

二月九日、旧校舎の老朽化や耐震対策のために建設が進められていた大宮小学校で新校舎等の工事が完了し、落成式が同校で執り行われました。

新校舎等は、県産木材が使用され、環境への配慮のほか、すべての人に使いやすいユニバーサルデザイン化や安全面での配慮がなされています。

また、体育館には、香北町出身の漫画家・やなせたかしさんから贈られたアンパンマンの緞帳（どんちょう）が設置されています。

当日は、テープカットや餅まきを行い、新校舎等の完成を祝いました。

## 私設消防団が初午出初式

◀器具を点検する団員

二月三日、土佐山田町私設消防連合団（前田泰祐団長）の初午出初式が八王子宮前広場で行われました。

当日は、ボランティアで地域の消防活動に取り組んでいる樫谷・繁藤・八王子・東本町・逆川・中野の六つの私設消防団、約五十人が参加。団員らは、ポンプ始動や器具点検を行い、気持ちも新たに、消防活動への備えを確認し合いました。

## 『土佐の料理伝承人』に選定
## 奥物部を楽しむ会

奥物部を楽しむ会（公文寛伸会長）が、県内各地域で郷土料理について卓越した知識・技術等を有し、伝承活動に取り組む団体等として『土佐の料理伝承人』に選ばれました。

物部町内の七団体で構成される同会は、地域の食材を活用した猪鍋やけんか餅、田舎寿司などの体験事業を行っており、その活動が認められ、選定証が贈られました。

公文会長は、「伝承人の名を汚さぬようがんばっていきたい」と抱負を語っていました。

▶奥物部を楽しむ会のメンバー

## 第15回 香北カップペタンク

一月二十日、香北ペタンク協会と香北町体育会ペタンク部の主催で、『第十五回香北カップペタンク大会（ダブルス）』が香北グラウンドで開催されました。

県内外から五十三チーム、百六人が参加した大会は、雨天でグラウンドコンディションが不良であったにもかかわらず、熱戦が繰り広げられました。

結果は次のとおりです。（香美市関係者のみ）

▽優勝＝香北バーディ（石川喜計、小松伸夫＝香北町）▽準優勝＝ダムズ3（川井一＝土佐山田町）▽第五位＝ダムズ2（大和啓志＝香北町）

香北バーディー
（左から小松さん・石川さん）